

暮らしの安心安全を守る施設 ～福田川河口排水機場について～

問合せ 市役所農務課 ☎0587(32)1360
ID 1008496

稲沢市は海拔0メートル地帯の上流部に位置する低平地であり、市内にはいくつもの河川が流れています。このため過去に何度も大きな水害に見舞われていますが、水害リスクを軽減し、人々の暮らしを守っている施設が排水機場です。

排水機場とは、大雨による地盤の低い地域の湛水（農地に水がたまること）や道路・宅地の冠水などの水害を防ぐために、排水ポンプを使い、たまった雨水を川へ強制的に排水する施設です。近年の気象状況の変化に伴い、局地的な豪雨による水害リスクが年々高くなっている中、排水機場の役割もより一層重要になっています。

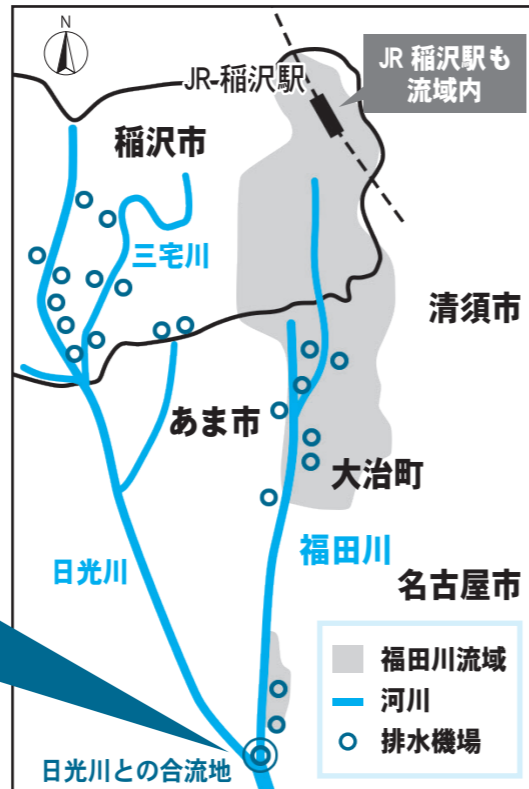
福田川河口排水機場

福田川の流域は、約3,900ヘクタールにおよび、稲沢市を含む5つの市町に広がっています。その最下流部に位置するのが福田川河口排水機場です。ここでは、福田川本流の水を日光川（日光川河口）へ排水することができ、福田川流域の水害を防ぐために運転されています。

しかし、平成12年の稼働開始から約20年が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、県では稲沢市を含む関係市町および土地改良区の協力のもと、令和4年度から施設の改修事業の着手を目指しています。

市民の方へのお願い

- ◆大雨の際は水の流れが速くなるため危険です。周辺の水路、川および排水機場には絶対に近づかないでください
- ◆排水機の故障の原因となるため、水路や川にゴミを捨てないでください



排水をきれいにしましょう

問合せ 環境保全課（環境センター内） ☎0587(36)3710
ID 1001207

川や海を汚す原因の半分以上を占めているのは、家庭から流される生活排水です。私たちのちょっとした工夫で、生活排水をきれいにすることができます。



- ・流しの排水口には目の細かいストレーナーや水切りネットを使用して、調理くずを流さないようにしましょう
- ・食用油はできるだけ使い切り、残った場合は、市役所などの回収ボックスや地域ステーションでの回収を利用してください。やむを得ず捨てる時は、古新聞紙やぼろ布などに吸わせたり、凝固剤で固めたりして可燃ごみとして出しましょう

難聴の高齢者に 補聴器購入費を助成します



10月1日（金）から、中等度の難聴がある高齢者に補聴器購入費の助成を行います。

●対象

- 70歳以上の方で、次の全てを満たす方
- ①聴覚障害を理由とする身体障害者手帳を所持していない
- ②中等度の難聴（50～70デシベル）がある
- ③住民税非課税世帯

●助成額

補聴器購入費の2分の1以内（限度額3万円。購入の1回のみ対象で、修理は対象外）

※補聴器の購入前に相談・申請してください。
申請方法など、詳しくは ID 1008504 で確認してください

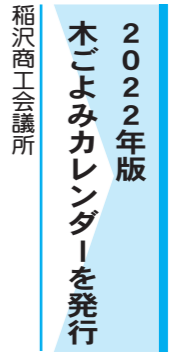
問合せ・申込先 市役所福祉課 ☎0587(32)1281 FAX 0587(32)1219

中小企業事業主の方へ 退職金共済制度

市役所商工観光課 ☎0587(32)13302
中小企業退職金共済制度（中退共制度）は、中小企業の事業主が従業員の退職金を計画的に準備できる国の退職金制度です。

また、稲沢商工会議所、祖父江町・平和町商工会でも、退職金を支払う特定退職金共済制度（特退共制度）を設けています。補助内容は中退共制度と同じで、どちらも掛け金の一部が助成されます。詳しくは、ID 10001922で確認してください
※中退共制度については、中退共制度について

2022年版 木ごよみカレンダーを発行



稲沢商工会議所 ☎0587(81)5000
全ての日に、「誕生日の木」のイラストと「木ことば」が書かれたカレンダーです。
▼価格 1,000円 ▼申し込み 申込書に記入の上、稲沢商工会議所へ ※用紙は申し込み先、市役所商工観光課にあります

社会生活基本調査

県統計課 ☎052(954)6116
国と県では、10月20日現在で社会生活基本調査を実施し

シルバー人材センターを 利用してください



稲沢市シルバー人材センター
センター本所 ☎0587(21)9130
祖父江支所 ☎0587(97)8306
●受け付け業務
▼内容 除草、清掃、剪定、家事援助、住まいの修繕、旗当番代行、障子・ふすま・網戸の張り替えなど
●会員募集中
シルバー人材センターで

ます。
調査の結果は、ワーク・ライフ・バランスの推進や少子高齢化対策、男女共同参画社会形成などのための基礎資料となります。
10月上旬から中旬にかけて、調査対象となる世帯へ調査員が訪問して調査票を配布します。インターネットでも回答ができますので、ご協力をお願いします。

同報系防災行政無線を用いた全国一斉の緊急情報配信訓練

問合せ 市役所危機管理課 ☎0587(32)1275
ID 1000668

有事の際、地震や武力攻撃などの緊急情報を確実に伝達できるよう、下記のとおり訓練放送を行います。

とき 10月6日（水）、午前11時ごろ
放送内容 「これは、Jアラートのテストです」×3回



は、60歳以上の方が豊富な知識や経験を生かして地域社会の活性化に寄与しています。新規会員を随時募集しています。
※詳しくは、シルバー人材センターへお問い合わせください